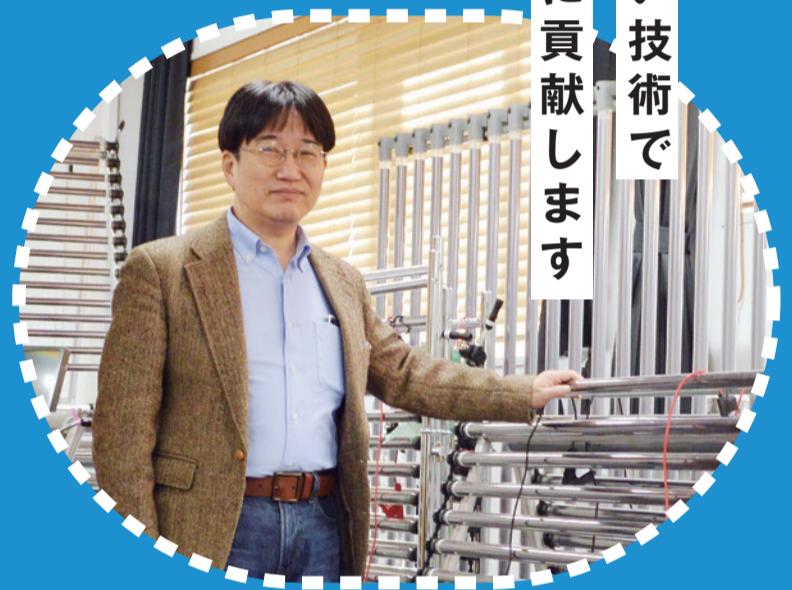


2025年 春号



ご近所さんのために  
できることをできる範囲で



新しい技術で  
環境に貢献します

## 太陽光パネル 疑問解消！



環境に良いことって  
楽しいね

### CONTENTS

2025年4月開始を予定している  
新たな制度のご案内

太陽光パネル疑問解消コーナー  
再エネを選んだ市民インタビュー

再エネに取り組むわがまち企業・大学紹介  
ホッピービバレッジ株式会社  
電気通信大学

二酸化炭素排出量って  
どうやったら減らせるの？



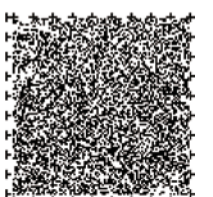
## 調布市ゼロカーボンシティ宣言

調布市は、公共施設への太陽光パネル設置や、再生可能エネルギーで作られた電力の導入を進めています。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用アプリなどを使って音声データを聞くことができます。➤



# あなたの“太陽光パネル”に関する疑問、解決します!



調布市役所 環境政策課  
係長 佐藤 康行

調布市では、2025年4月1日から、太陽光パネルなどの再エネ利用設備の設置を促進するため、「調布市建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度」を始める予定です。そこで今回、皆さまの太陽光パネルに関する疑問を調査しました!



調布市ホームページ  
「調布市建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度」について記載しています



## REPORT

再エネを選んだ市民にお聞きしました!

### CASE 01

戸建て住宅に太陽光パネルと蓄電池を設置



調布市民歴3か月 長谷川さん

#### 仕事での経験を家に活かす

八王子で長年暮らしていた長谷川さんは、娘さん夫婦との同居をきっかけに調布市への引っ越しを決めました。「次、家を建てる時は『災害に強い家』にしたい。屋根に太陽光パネルがあり、壁の断熱性能が高ければ、春夏秋冬いつ災害が起きても暮らしを続けることができる」エネルギー会社で定年までお勤めになられたこともあり、太陽光パネルの利点や、断熱の重要性を感じていたそうです。

#### 災害に強い家は金銭的にもお得なんだと感じている

「災害に強い家を作ったら、金銭的にもお得なことがたくさんあったと感じています」と長谷川さん。パソコンで、発電量がモニタリングできるシステムも付属してきたそうで、「天気の良い日は電気がたくさん売れたな」「寒い朝も断熱のおかげでほとんど電気つかっていないな」など、チェックすることも楽しみだそうです。



#### 読者にひとこと

##### 信頼できる人を見つける

「太陽光パネルは怪しい業者が多いのではないか」とのイメージをもっていました。そういう市民の方も多いのではと思います。私は、工務店さんなどの、信頼できる人に相談すれば、信頼できる人を紹介してもらえることが今わかりました。検討されている皆さまのヒントになればと思います」。

### CASE 02

集合住宅(マンション)に太陽光パネル設置を決定



市内のあるマンションの修繕委員会  
委員長 高田さん

#### 大規模修繕のタイミングに

お住まいのマンションで大規模修繕の計画があり、高田さんは修繕委員会の委員長として活動しています。「太陽光発電を導入すると、修繕の屋上防水に補助金が出る制度があるので、それを利用して屋上に太陽光パネルを設置しませんか?」と、ある会議の時に参加者がおっしゃったそうです。補助金だけでは太陽光発電設備の設置費をまかなえませんが、売電した収入で償却していったら、将来的に共益費を下げることで、マンションの資産価値があがること、また、災害時にも電気を使えることなどのメリットもあり、居住者からは肯定的に受け止める意見も出たそうです。

#### 様々な問題は起きるが、解決策は見いだせる

屋上に重いものを置けない、全部屋に電力を引くことが工事で難しいなどの問題がありましたが、太陽光パネルを強力な接着材で設置する軽量化の新技術の採用や、共用部と集会室のみに電力を引き、災害時はそこで居住者が給電する仕組の提案などを進め、導入に至りました。

#### 読者にひとこと

##### 住みやすい住宅、価値の高い住宅にするために

「太陽光パネルの設置は、多発する災害への直接の備えになります。同時に、再生可能エネルギーの利用は、ゼロカーボン、気候変動の緩和、大型台風等の災害自体の低減につながり、まわりまわって私達の暮らしへのメリットがあると思います。マンションそれぞれ固有の課題があると思いますが、できる範囲で、環境に良いことにチャレンジしてみると住みやすい住宅、価値の高い住宅になるのではないかと思います」。

Q 災害時は近所の皆さんも電気を使えるようにできればと考えています。

A 太陽光パネルと蓄電池をセットにすることで、災害時にも電気の利用やシェアがしやすくなります。



市内自宅のリフォームを検討している岡村さん



市内の会社で働く坂野さん

Q 太陽光パネルって結局お得なの?

A 2人以上住宅の場合、補助金などの活用で、9年目からは初期コストを回収できる可能性があります。

料金シミュレーションパンフレットはこちら



Q 10数年前に自宅を建てたときには重量がネックになり断念しました。今は軽くて使いやすい製品はあるの?

A 技術革新が進み、今では2010年頃に比べ、20%程度、軽量化されています。発電効率も向上し、以前よりも少ない面積で同程度の発電も可能です。



市内で低糖質おやつ  
の店を営む遠藤さん



調布で住宅購入を検討している区内在住  
須藤さん

Q 将来、安全に廃棄ができるのか心配です。

A 事業用太陽光パネルではリサイクル・リユースの取組が始まっており、住宅用でも、東京都が関係事業者との協議会を立ち上げ、将来の廃棄に向け体制整備を進めています。

東京都環境局におけるリサイクル検討の詳細はこちら



Q 分譲マンションに住んでいて、太陽光パネル設置のハードルが高いんです…。

A 様々なメリットもあり、設置事例も増えてきています(右記高田さんのお話も参考ください)。また、マンションでも再生可能エネルギーの電気を購入することで、環境への貢献にもつながります。



市内のマンションに住む  
星野さん

Q 最近ニュースなどでよく耳にする「ペロブスカイト太陽電池」ってどんなものですか? 自宅に設置できますか?

A 薄くて軽く、曲げることもできる次世代太陽電池で、これまでは設置ができなかった場所に導入が期待されています。一部の企業では2025年度から事業化される予定ですが、数年先の製品発売を発表している企業が多いです。

ペロブスカイト太陽電池について詳しくはこちら



Q うちの、日当たりとか発電に適しているかわからなくて…。

A 東京都のインターネットサイト「ソーラー屋根台帳」で簡単に調べることができます。

東京ソーラー屋根台帳はこちら



市内で最近住宅を購入した成田さん



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用アプリなどを使って音声データを聞くことができます。



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用アプリなどを使って音声データを聞くことができます。

調布市地球温暖化対策  
啓発キャラクター  
ゴヤたん



みなさま  
ご協力ありがとうございます!  
ごさいました!



完熟ゴヤたん

## ホッピービバレッジ株式会社

1970年より、調布市多摩川で稼働しているホッピービバレッジ調布工場。ホッピーの工場は世界でここだけ！すべてのホッピーは調布工場で作られ、全国に出荷されています！そして、工場の屋上部分では太陽光パネルが稼働中。地球にやさしい電気をつくっています。



ホッピービバレッジ株式会社 調布工場  
調布市多摩川1-34-1  
京王線 西調布駅徒歩15分  
京王相模原線 京王多摩川駅徒歩13分

ホッピーは今も昔もすべての商品がびんです。お店に出されるホッピーのびんは“リターナブルびん”と呼ばれ、問屋さんなどにもご協力いただき、ほぼすべて回収され、調布工場に戻ってきます。帰ってきたびんは、きれいに洗い、傷や欠けの検査を経て、再度中身を詰めて調布工場から出荷されます。ホッピーのリターナブルびんは平均で20回、約5年は繰り返し使用することができます！



酒屋さんなどで購入できるホッピーのびんは“ワンウェイびん”と呼ばれ、自治体で回収された多くのびんがふたたびガラスびんに再生されます。



麦芽の搾りかすは群馬の牧場で牛の飼料になります。



ホッピーの飼料は牛さんたちに大評判！

昔々は、近所の牛農家さんに、麦芽の残りかすを牛の飼料としてお渡ししていました。今も昔もホッピーは“循環型社会”を大事にしています。

生産技術部門 部門長  
横山 健一さん

## 電気通信大学

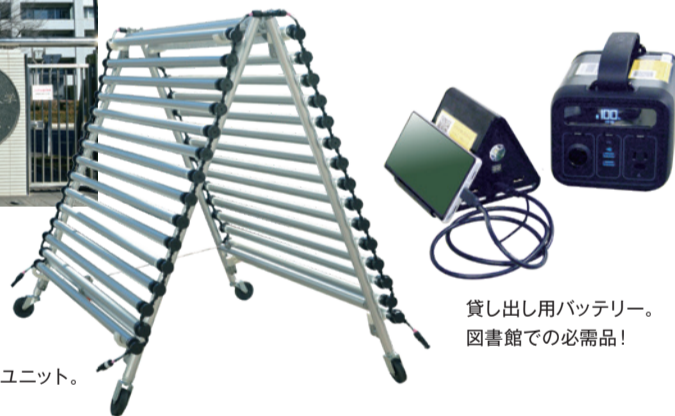
調布駅からほど近い位置にある電気通信大学は、AI(人工知能)やネットワークの分野など、未来につながる研究において、日本のトップランナーです！日々、学びや研究に励んでいる学生さんたちは、普段から調布駅周辺を賑わせてくれています！



国立大学法人 電気通信大学  
調布市調布ヶ丘1-5-1  
京王線 調布駅徒歩6分

キャスター付きで“動く”円筒形太陽光発電ユニット。円筒の1本1本が発電します！

電気通信大学は、電力の分野でも様々な研究や学内での取り組みを進めています。一例として、太陽光発電ユニットを「円筒形」にした新しい技術を研究・開発しています。円筒をすだれ状にして集光性、放熱性、耐風圧性を増すことで、持ち運びや、壁面に設置することを可能にした技術です。また大学附属図書館では、モバイルバッテリーを活用して、コンセントなどを使わずに再生電力を有効活用する取り組みを進めています。



貸し出し用バッテリー。図書館での必需品！



附属図書館等では音・照度・CO<sub>2</sub>・温度・人感のモニタリングを行い、照明や空調の制御など、CO<sub>2</sub>削減に活かしています！

今後は、学内で作った電力を学内で使う「電力の自給自足」の取り組みを進めていく予定です。

電気通信大学  
i-パワードエネルギー・システム  
研究センター長・教授  
横川 慎二さん

## 二酸化炭素排出量ってどうやったら減らせるの？

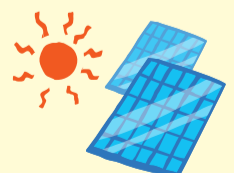
二酸化炭素排出量はこのような計算式で、算出されています。

$$\text{CO}_2\text{排出量} = \text{エネルギー使用量} \times \text{排出係数}$$

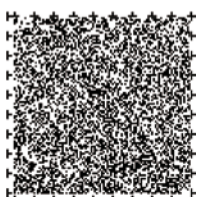
**エネルギー使用量**とはみんなが使った電気・ガス・ガソリンなど**エネルギーの総量**です。市民や事業者の皆さんの**行動で減らす**ことができます！



**排出係数**とはそのエネルギーが、1単位あたりで、**どれくらいの二酸化炭素を排出するか**の数値です。国や企業などが下げる努力を続けています！



二酸化炭素を減らすには、国や企業の頑張りだけでなく、市民の皆さんや事業者の皆さん、**みんなの頑張り**が必要なのです！



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用アプリなどを使って音声データを聞くことができます。

発行 調布市 環境部 環境政策課  
〒182-8511 調布市小島町2-35-1  
TEL:042-481-7086 FAX:042-481-7550  
E-mail:kankyou@city.chofu.lg.jp

登録番号  
(刊行物番号)  
2024-173